



熊本市議会議員 25年間、確実な議員活動

ふじやま英美



2020年5月 全国市議会議長会より市議会議員永続25年表彰を受けました。

ごあいさつ

長い梅雨の後、猛暑が続き、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により市民生活に甚大な影響を与えております。また「令和2年7月豪雨」では九州各地で大雨に見舞われ、県南では生活の基盤となる住居をはじめ、道路や橋梁などに大きな被害が発生し、多くの尊い命が失われました。お亡くなりになられた方々に衷心より哀悼の意を表するとともに被災された皆様に謹んでお見舞いを申し上げます。さらに、9月6日から7日にかけては、超大型と言われた台風10号の情報等で、避難や対応にご努力された方々も多かったのではないのでしょうか。熊本市では新型コロナウイルス感染症対策として緊急対策を8次にわたり取り組みました(詳細は別紙)。皆様方が取り組まれている地域活動も、自粛や感染防止対策の徹底など制約を受けながら展開されているものと存じます。私は感染症拡大防止や医療体制の整備、地域経済の回復、学校再開後の対策など、万全な対策を講じるため、5月の臨時市議会、9月の第3回定例会において、総括質疑を行いましたので、その概要をご報告いたします。

令和2年第3回定例会で令和元年度決算が認定されましたのでご報告致します。

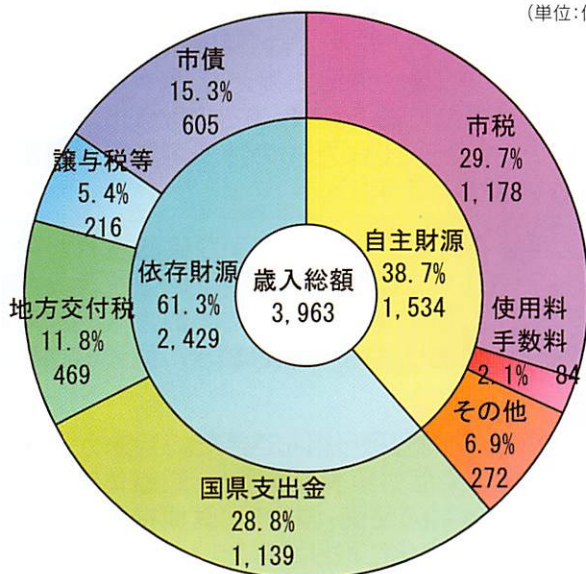
熊本市の決算の概要(令和元年度決算状況)

1 歳入決算の状況(一般会計)

- ◆市税は、県費負担教職員の権限移譲に伴う税率の見直しの影響や緩やかな景気の拡大等により、1,178億円、対前年度比44億円の増となった。
- ◆国県支出金は、熊本地震関連事業の減等により、1,139億円、対前年度比61億円の減となった。
- ◆歳入総額に占める自主財源の比率は、38.7%、対前年度比0.8ポイントの増。これは、自主財源である市税が増加したことによるもの。

歳入決算の内訳

(単位:億円)

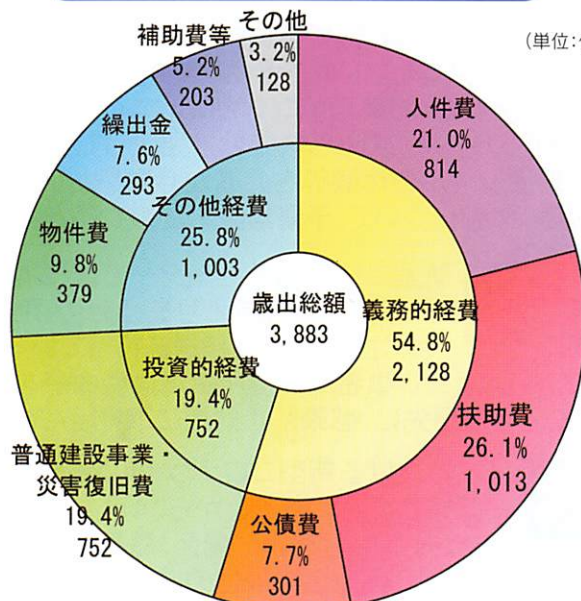


2 歳出決算の状況(一般会計)

- ◆義務的経費(人件費、扶助費及び公債費)は2,128億円で、歳出全体の54.8%を占める。
- ◆性質別で最も構成比の大きい扶助費は1,013億円で、平成21年度と比べ2倍程度に増加している。
- ◆その他経費は1,003億円で、対前年度比7億円の減となった。これは、被災者住宅支援事業等の熊本地震関連事業の減によるもの。

歳出決算の内訳(性質別)

(単位:億円)



一般会計の収支状況



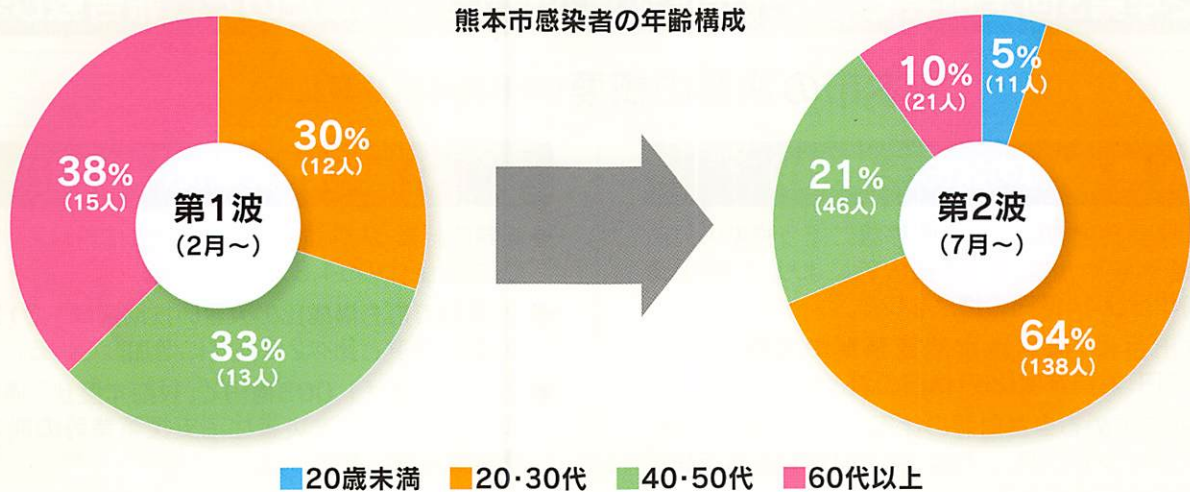
<参考>過去の決算状況

	実質収支	歳出規模
H30年度	59億7,723万円	3,779億8,752万円
H29年度	58億2,251万円	4,027億2,459万円
H28年度	47億2,859万円	3,573億3,865万円

令和2年第1回臨時会(5月21日)で質疑をしましたのでご報告致します。

新型コロナウイルス感染症の状況

9月14日時点



新型コロナウイルス感染防止対応について

本市では感染者の初確認から、最前線に対応された医療関係者の皆様におかれましては、大変なご苦労とご尽力に感謝致します。新型コロナウイルスへの対策は、撲滅ではなく、医療崩壊が起こらない程度に発生レベルを抑え、共存していくことが現実的な対処策ではないかと考えている。そのためには、保健所や検査機関等の機能強化と、持続可能な体制にしていくことが求められる。第2波、第3波の流行に備えて、速やかな感染拡大防止の対応が求められており、長期的な視点で検討していくべき課題である。これまでの取り組みについて、現場レベルの体験等をお聞かせ願いたい。また、今後ウイルスと共存していくための持続可能な保健所等の組織体制について、予算措置も含めてどのように考えているかお尋ねします。

健康福祉局長
答弁

新型コロナ相談センターでは、24時間体制で電話相談を行っており、感染者が確認された際には、保健師が聞き取りを行い、入院について説明を行っている。夜間入院の際は保健所職員が最大の注意を払い、移送を行っている。指定医療機関等では、院内感染を防ぐため最大限の対応をしている。医療従事者や保健所職員は使命感を持って業務に取り組んでおり、今後も引き続き市民の皆様の安全安心を最優先に、感染防止対策に取り組んで参ります。

市長
答弁

本市における新型コロナウイルス感染症対策は、保健所が中心となり取り組んできた。3月末から急激に感染が拡大したことから、4月13日に新型コロナウイルス感染症対策課を新設し、組織体制を強化した。対応の長期化に備え、職員の人材育成や全庁的な応援体制の整備、国や県、医療機関との連携強化を図るなど、健康危機管理の拠点として、保健所機能の充実、組織の強化に取り組むたい。